

宮古の教育

宮古市が目指す都市の将来像

『森・川・海』とひとが調和し共生する安らぎのまち

宮古市教育委員会の基本目標

郷土を誇り次代につなぐひとづくり

合言葉：次代を担う子ども達はみやこの宝

●重点施策1 学校教育の充実

子どもの「生きる力」を育み
健やかな成長を促進。

●重点施策2 生涯学習の推進

自由な学習機会の選択、地域の発展・社会参加活動に生かされる生涯学習社会の実現。

●重点施策3 スポーツ・ レクリエーションの振興

スポーツを「する・みる・
ささえる」楽しさ、交流による
地域社会の活性化。

●重点施策4 文化的振興

芸術文化を担う人材の育成。
地域総がかりでの文化財の保存・活用。

連携イメージ



地域学校協働活動

- 体育施設
(元気で活力のある生活)
- 図書館
(読書に親しみ)
- 市民文化会館
(芸術発表・鑑賞)
- 社会教育施設
(自由な学び・地域づくり)
- ミュージアム・資料館
(郷土の愛着・誇り)



連携・協働

4つの

学校教育の充実

(基本事業)

(基本事業の方向)

(事業名または活動内容)

確かな学力を育む教育の推進	学習の基盤をつくるため、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を進める	教育研究所運営事業、学力向上事業、総合学習推進事業
豊かな心を育む教育の推進	ふるさと宮古に誇りを持ち、他人と強調し相手を思いやり、感謝する気持ちを育む	友好都市等交流事業、復興教育推進事業、国際理解推進事業、キャリア教育事業、子ども読書活動支援事業、生きる力を育む事業補助金
健康な体を育む教育の推進	生涯を通じて活力ある生活を送る基礎となる「健康な体」を育む	宮古・JHSパワーアップ事業、保健事業、学校給食
特別支援教育の充実	特別な支援を必要とする子どもに對し、適切な支援体制の継続	幼児言語障害教育事業（ことばの教室）、特別支援教育事業
相談・支援体制の充実	いじめや不登校等への対応、災害により影響を受けた子どもに対する長期的な心のケア	教育相談事業、不登校児童生徒支援事業（サーモン教室）、学校支援推進事業
教育環境の充実	コミュニティ・スクールの支援、就学が困難な子どもへの援助・支援、通学路の安全確保、小中学校適正配置	育英事業、就学援助事業、特別支援教育就学奨励事業、コミュニティ・スクール、教育助成事業、児童生徒通学委託等事業、東日本大震災教育支援金事業、学校間連携、学校給食費完全無償化
学校施設・設備の充実	教育環境の整備、安全で適正な学習環境の確保、省エネルギー化	小中学校維持管理事業、教材等整備事業、教育用コンピュータ整備事業

生涯学習の推進

(基本事業)

(基本事業の方向)

(事業名または活動内容)

推進体制の充実	いつでも、どこでも、だれでも学習できる環境づくり	生涯学習推進体制の充実、学習情報提供・相談体制の充実、人材の育成と成果の活用
学習環境の整備	多様化・高度化する学習ニーズに対応する学習機会の充実	社会教育関連施設整備事業
読書まち宮古の推進	図書館サービスの充実、ブックスタートなどの読み聞かせ活動の充実、読書習慣の形成、数多くの本との出会いを支援	図書館運営事業、子ども読書活動支援事業、読書まち宮古推進事業
学校・家庭・地域の連携と協働	コミュニティ・スクールの推進、地域学校協働活動の充実	学校を核とした地域づくりの推進
家庭及び青少年の学習活動の支援	子育て等に関する学習機会の提供や相談体制づくり、社会全体で子どもを育てる環境づくり	家庭教育の支援、青少年の学習活動の支援
成人の学習活動の支援	生涯を通じた学習機会の提供、地域コミュニティを支える人材の確保・育成	多様な学習機会の充実、社会参加活動の推進、高齢者の学習活動の支援
生涯学習関係活動団体の支援	生涯学習活動や地域づくり活動への支援、多様化する価値観や学習ニーズに対応した学習機会の提供	生涯学習関係団体の支援、自主学習グループの育成

重 点 施 策

スポーツ・レクリエーションの振興

(基本事業)

(基本事業の方向)

(事業名または活動内容)

推進体制の充実	生涯スポーツの推進体制の充実、スポーツツーリズムによる交流人口の拡大、合宿誘致	スポーツ・レクリエーション推進体制整備事業、スポーツ・レクリエーションの情報発信、スポーツツーリズム推進事業
活動機会の提供	競技会、スポーツ・レクリエーション活動の推進、新しい分野のスポーツを体験する機会の提供、団体支援	スポーツ・レクリエーション活動支援事業、活動機会の提供、総合型地域スポーツクラブ育成・普及
指導者等の確保・育成	指導者育成、スポーツリーダーバンクの充実、大学との連携による指導力向上のための研修会開催	指導者養成研修事業、スポーツ推進委員研修事業
アスリートの育成強化	トップチーム、トップ選手の高度の技術・施設に触れる機会の提供、上位大会参加への支援	スポーツ選手育成強化事業、スポーツ少年団活動等支援事業、指導体制の充実(ジュニアスポーツ育成ドリームキャンプ事業)
スポーツ環境の整備	スポーツ・レクリエーションを親しむために必要な体育施設の適切な維持管理	体育施設改修事業、多様化するニーズに対応する活動支援、学校施設の開放事業

文化の振興

(基本事業)

(基本事業の方向)

(事業名または活動内容)

芸術文化の推進体制の充実	様々なメディアを活用した情報発信、優れた芸術文化に触れる機会の提供	芸術文化の推進体制の充実、SNS等を活用した芸術文化の情報発信、心の復興事業
芸術活動の機会の提供	理解・関心を高める取り組み、ジャンルや垣根を超えた環境づくり	市民文化祭開催事業、市民参加型公演事業の支援、小・中学校団体鑑賞事業、文化部活動の地域展開
芸術文化の人材育成	トップレベルで活躍できる人材・地域の芸術文化を担う人材育成	一般鑑賞事業、学術普及のためのワークショップ等の開催、岩手県芸術祭巡回美術展
活動拠点施設の整備充実	市民文化会館の計画的な改修	市民文化会館改修事業
文化財の保存と活用	歴史文化に親しむことができる環境づくり、文化財の保存と活用に関する取り組み、民俗芸能団体への支援	文化財保護事業、崎山貝塚保存管理事業、埋蔵文化財調査事業、埋蔵文化財活用事業、文化財公開活用事業、市史編さん事業、北上山地民俗資料館運営事業

「学校教育の充実」の具体的な取組

△ 学校給食費の無償化（健康な体を育む教育の推進）

- 市立小中学校児童生徒数 R7.5.1 2,706人
- 年間給食数（全校一律） 175食
- ◎米飯 宮古産ひとめぼれ（一等米）を100%使用
- 地元産食材にこだわった「宮古っこ給食」
年間20回



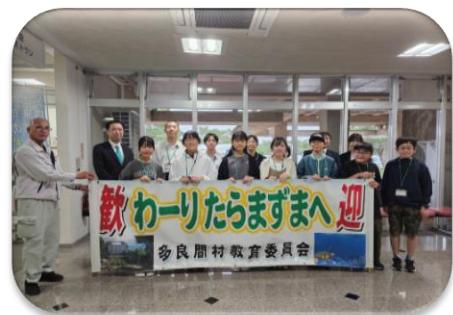
△ 生きる力を育む事業補助金(豊かな心・健康な体を育む教育の推進)

- 豊かな心を育む事業 4団体
- 健康な体を育む事業 4団体
- 豊かな心・健康な体を育む事業 1団体
- ◎上記のうち高校生が主体となって企画立案した、
高校生枠 1団体



△ 友好都市等交流事業（豊かな心を育む教育の推進）

- 大仙市派遣交流（7月） 中学2年生 11名
- 室蘭市派遣交流（8月） 中学3年生 11名
- 黒石市派遣交流（11月） 小学6年生 13名
- 多良間村交流（受入 12月、派遣 1月）
小学6年生：7名 中学2年生：5名



△ 復興教育推進事業（豊かな心を育む教育の推進）

- いわての復興教育スクール 小学校2校、中学校5校
「いわての復興教育プログラム」に基づく教育活動
- 交流学習スクール 中学校1校
県内陸部の生徒との交流を通して、復興やまちづくりについて考える
- 震災学習列車活用スクール 小学校13校、中学校6校
三陸鉄道の震災学習列車に乗り、東日本大震災について学ぶ



「生涯学習の推進」の具体的な取組

図書館サービスの充実（読書まち宮古の推進）

- 24時間365日、電子書籍の検索・貸出・閲覧、返却ができる「宮古市電子図書館」の運営
- ◎電子図書館登録者数 718人（R7.4.1時点）
- おすすめ図書（毎月特集）の紹介、こども映画会、おはなし会など、市民が読書に親しむ機会の提供



地域学校協働活動の充実（学校・家庭・地域の連携と協働）

- 場所：各小・中学校（市内全24校）
- 事業内容：主体的に学ぶ意欲に満ちた、人間性豊かな子どもが育つよう、学校・家庭・地域が連携した、地域ぐるみの活動を推進する



はなまるフレンズ（家庭及び青少年の学習活動の支援）

- 対象：生後6か月から就学前の子どもとその親
- 事業内容：育児中の家族に子育てに必要な知識を提供するとともに、参加者間の交流を深め、育児についての悩みや情報を交換する機会を提供する
- ◎年1回は「高校生ふれあい体験」を同時開催



ライフステージに応じた生涯学習（成人の学習活動の推進）

- 公民館事業：成人教育 30事業、高齢者教育 4事業
芸術文化 8事業、スポーツ・レクリエーションなど
7事業ほか
- ◎市などが主催する、生涯学習講座を紹介する広報誌
「みやこ市民カレッジニュース」を毎月発行



「スポーツ・レクリエーションの振興」の具体的な取組組

早稲田大学応援部合宿（推進体制の充実）

- 日時：令和7年9月2日（火）～9月11日（木）
- 場所：グリーンピア三陸みやこほか
- 早稲田大学応援部：200名
(リーダー、チアリーダー、吹奏楽団)
- その他：ふれあい発表会、田老防潮堤応援披露など



第39回宮古サーモン・ハーフマラソン大会（活動機会の提供）

- 日時：令和7年11月9日（日）
- 場所：宮古消防署前広場ほか
- ゲストランナー：青山学院大学、日本体育大学、中央大学陸上競技部ほか
- 参加者数：1,972名（38回大会）



中学校の休日の部活動の地域移行（活動機会の提供）

- 令和7年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業活用（スポーツ庁）
- 地域移行実証事業実施競技 8競技（予定）
陸上競技、サッカー、軟式野球、バレー、柔道、剣道、ラグビー、シーカヤック



全国大会などへの参加経費補助（アスリートの育成強化）

- 児童生徒大会等参加費補助 3,000千円
- 賞賛金交付 1,300千円
- 選手強化育成等事業 3,126千円



「文化の振興」の具体的な取組

△ 芸術文化の推進体制の充実

●芸術文化に触れる機会の提供

東北みやこ寄席・みやこ復興寄席

“わ”で奏てる東日本応援コンサート2025in宮古

●宮古市所蔵絵画展

縄文の森ミュージアム収蔵絵画の絵画展を開催



△ 芸術活動の機会の提供・芸術文化の人材育成

●市民劇・市民芸能まつりの活動支援

●児童生徒の芸術鑑賞・創作発表の場の提供

小・中学校団体鑑賞

岩手県芸術祭巡回小・中学校美術展

●文化部活動の地域移行実証事業

(Kadatte音楽クラブ)

●賞賛金（全国規模以上の大会等）

●大会等参加費補助金（東北規模以上の大会等）

●芸術文化団体の後継者育成活動の支援及び助成：2団体



△ 活動拠点施設の整備充実

●老朽化の進む市民文化会館の建物・設備改修

△ 文化財の保存と活用

●地域の宝マップ作成事業 門馬区域編

●崎山貝塚縄文の森ミュージアムでの企画展・

体験講座の実施

崎山貝塚縄文まつりなど

●北上山地民俗資料館での企画展・体験講座の実施

小国分館神楽共演会など

●民俗芸能記録保存事業 5団体



令和7年度宮古市教育便覧

市立小中学校の児童生徒数の推移（各年5月1日現在）

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
小学生	1,994人	1,964人	1,913人	1,825人	1,735人
中学生	1,151人	1,099人	1,004人	973人	971人
小中合計	3,145人	3,063人	2,917人	2,798人	2,706人

教育長 及び 教育委員

- 教育長 伊藤晃二
- 教育委員 荒谷 榮子 (教育長職務代理者)
- 教育委員 杉本 裕樹
- 教育委員 平井 亮吉
- 教育委員 大村 光代

教育機関等 ※カッコ内は施設数

- 市立小学校（13）・市立中学校（11）うち、小中併設校（1） ●給食センター（2） ●教育研究所
- 公民館・生涯学習センター（16） ●図書館（1）・分室（3） ●総合体育館 ●運動公園陸上競技場
- 野球場（2） ●屋内プール ●崎山貝塚縄文の森ミュージアム ●北上山地民俗資料館 ●市民文化会館

令和7年度教育費（予算額）

(単位：千円)

予 算 額	財 源 内 訳			
	国 庫 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
教育委員会費	3,211	0	0	3,211
事務局費	456,952	0	249,356	207,596
教育研究所費	255,077	14,200	5,484	235,393
小学校費	579,113	3,373	3,900	513,189
中学校費	445,530	4,475	0	40,490
社会教育総務費	88,693	25,975	0	61,821
公民館費	147,232	0	482	146,750
図書館費	102,453	0	20,157	82,296
市民文化会館費	324,142	8,760	217,100	95,728
文化振興費	270,078	24,146	37,000	201,179
保健体育総務費	65,704	1,142	0	64,262
体育施設費	319,327	5,366	71,700	233,795
学校給食費	556,671	10,197	24,700	199,442
合計	3,614,183	97,634	354,400	2,568,117

教育委員会事務局

- 総務課 (総務係68-9114・施設係68-9115)
- 学校教育課 (学校教育係68-9116・学習指導係68-9118)
- 生涯学習課 (社会教育係68-9119・スポーツ振興係68-9120・スポーツ交流推進室65-7073)
- 文化課 (文化係 学芸係65-7526・埋蔵文化財センター65-7527・市史編さん室62-6447)
- 北上山地民俗資料館 (76-2167)